

れ い わ が ん ね ん ど
令和元年度

が っ こ う ひ ょ う か し
学校評価のお知らせ



『演舞！ たてとくばやし』

むらやま徳内まつり 8月25日（日） 甑葉プラザ前特設ステージ

やまがたけんりつたておかとくべつし え ん が っ こ う
山形県立楯岡特別支援学校

令和元年度学校評価アンケートの結果と改善策

山形県立楯岡特別支援学校

1 令和元年度学校評価アンケートの実施について

(1) 学校関係者評価（保護者アンケート）の実施

保護者アンケートは、記入していただいたアンケート用紙に封をしてご提出いただき、学校評価委員（3名）が直接開封して集計を行った。

(2) アンケート項目については、経年における変動が読み取れるように、これまでと同様の内容を継続して実施した。

(3) アンケート結果をもとに、校長を含めた学校評価委員会で、令和2年度に向けての考察と改善策を提案し学校運営に生かせるようにした。

(4) 学校自己評価（教職員アンケート）も同様の方法で実施した。

(5) 結果は保護者にお知らせするとともに、学校評議員会でも報告し、助言を受けるようにした。

2 学校関係者評価（保護者アンケート） <別紙集計結果参照>

(1) 結果（4:よく当てはまる 3:やや当てはまる 2:あまり当てはまらない 1:当てはまらない）

① アンケートに際しては、保護者への依頼文書に加え、締切前に担任が呼びかけるなどを行い、125家庭中121家庭（96.8%）の回答率であった。

② 10項目中8項目で昨年度より評価の向上が見られる。特に[2]・[3]・[7]・[8]は3.5ポイント以上の評価であり、今年度の成果と捉えることができる。

番号	設 問 内 容	評価
8	学校生活の安全が確保され、適切な健康管理・給食指導がなされている。	3.58
7	清掃や施設設備の整備がなされ、明るく機能的な学校環境になっている。	3.57
3	学校や学級担任は、お子さんの学校での様子をよく伝えてくれる。	3.54
2	学校や学級担任はお子さんの教育について、よく話を聞いてくれる。	3.51
4	学習の足跡の掲示や参観の機会などが確保され、児童生徒の学習の様子が見える。	3.40
6	学校は、お子さんや保護者の願いに耳を傾け、進路希望の実現や進路情報の提供に努めている。	3.37
9	お子さんにとって意義のある学校行事の企画・運営がなされている。	3.33
10	本校の教育活動や児童生徒の活躍等について、地域に発信が出来ている。	3.10

③ 10項目中2項目が昨年度の評価を下回った。[1]・[5]に加えて、昨年度より評価が向上した上記[4]・[6]・[9]・[10]も含め、3.5ポイント未満の項目が今後の課題である。

番号	設 問 内 容	評価
1	お子さんは、学校に行くことを楽しく思っている。	3.50
5	お子さんにとって、適切な学習目標や内容の「わかる」授業が工夫されている。	3.32

(2) 改善策

① [1]・[5] について：新学習指導要領を踏まえ、『子どもにとって来るのが楽しい学校』をめざし、楽しく充実した学校生活を保障するとともに、研究テーマである「児童生徒がチャレンジしたくなる授業づくり」のため、授業改善や個に応じた指導の工夫を積み重ねていく。

- ② ④・⑩について：１学期に「学校からの情報発信アンケート」を実施して課題の把握と改善に取り組んできた。メディアの活用、作品展・販売会、各種交流学习も発信の良い機会として進めている。地域に開かれた学校や教育課程を目指して、双方向での情報提供や連携を更に推進していく。
- ③ ⑥について：今年度作成した『早期からのキャリア教育』啓発リーフレットを活用して保護者との連携を進めると共に、事業所対象の学校説明会を開催するなどにより情報収集に努め、進路指導を一層充実していく。
- ④ ⑨について：児童生徒や保護者の思いを的確に把握し、行事における細やかな配慮や支援の工夫を重ね、保護者の協力も得ながら行事の企画・運営を進めていく。

３ 学校自己評価（教職員アンケート） ＜別紙集計結果参照＞

（１）結果（４：よく当てはまる ３：やや当てはまる ２：あまり当てはまらない １：当てはまらない）

- ① ３．０ポイント以上の２３項目のうち、特に学校経営に関連して４項目に成果が見られる。

番号	設 問 内 容（個：個人、全：全体）	評価
29	服務規律を尊重し、事故や不祥事の未然防止について、自分のこととして受け止め努力している。（個）	3.63
19	地域に対し、特別支援教育のセンター的機能を果たしている。（全）	3.43
4	児童生徒の実態や障がい特性を踏まえ、指導方法を工夫している。（個）	3.39
5	T T の授業では、役割分担を明確にして実施している。（個）	3.38

- ② ７項目が３．０ポイントを下回ったものの、全て昨年度より改善されてきている。

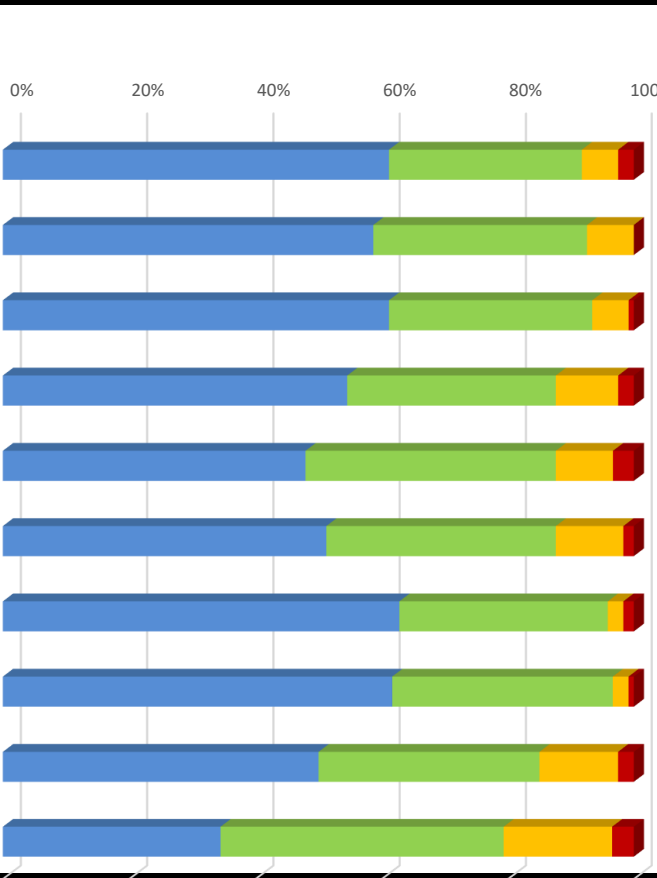
番号	設 問 内 容	評価
7	小・中・高の児童生徒理解や教育課程で一貫性のある指導ができています。（全）	2.77
10	児童生徒の実態に応じたキャリア教育や進路先の決定ができています。（個）	2.89
11	卒業後の進路に関連する情報を収集し、保護者への提供に努めている。（個）	2.96
24	学校運営に教職員の意見が反映されている。（全）	2.93
25	校務の分担が適切に行われ、協働体制ができています。（全）	2.88
26	校務組織が機能的に整備されている。（全）	2.98
30	多忙感や負担感の解消に向けた取り組みがなされている。（全）	2.77

（２）改善策

- ① ⑦について：児童生徒の実態や地域の状況に基づいた小・中・高の一貫した教育課程を編成し、PDCAサイクルにより確実な実施、評価、改善を図っていく。
- ② ⑩・⑪について：『早期からのキャリア教育』啓発リーフレットを活用して保護者との連携を進めながら、情報収集や就労先の開拓に努め、進路指導を一層充実していく。
- ③ ②④・②⑤・②⑥について：学校経営のビジョンを共有し、若手・中堅・ベテランがチームとして機能できるように、OJTによって教職員一人一人の指導力を高めながら、専門性の向上や校務の継承に取り組んでいく。
- ④ ③⑩について：グループウェアの活用や事務様式の見直し等により校務の情報化や効率化を推進し、併せて働き方改革に向けた職員の意識を更に高めていく。

令和元年度 学校関係者評価(保護者アンケート集計結果)

山形県立楯岡特別支援学校

番号	設 問		%				R元年度 平均	30年度 平均
			4段階	3段階	2段階	1段階		
1	お子さんは、学校に行くことを楽しく思っている。		61%	31%	6%	2%	3.50	3.52
2	学校や学級担任はお子さんの教育について、よく話を聞いてくれる。		59%	34%	7%	0%	3.51	3.51
3	学校や学級担任は、お子さんの学校での様子をよく伝えてくれる。		61%	32%	6%	1%	3.54	3.49
4	学習の足跡の掲示や参観の機会などが確保され、児童生徒の学習の様子が見える。		55%	33%	10%	2%	3.40	3.39
5	お子さんにとって、適切な学習目標や内容の「わかる」授業が工夫されている。		48%	40%	9%	3%	3.32	3.38
6	学校は、お子さんや保護者の願いに耳を傾け、進路希望の実現や進路情報の提供に努めている。		51%	36%	11%	2%	3.37	3.32
7	清掃や施設設備の整備がなされ、明るく機能的な学校環境になっている。		63%	33%	2%	2%	3.57	3.57
8	学校生活の安全が確保され、適切な健康管理・給食指導がなされている。		62%	35%	3%	1%	3.58	3.48
9	お子さんにとって意義のある学校行事の企画・運営がなされている。		50%	35%	13%	3%	3.33	3.29
10	本校の教育活動や児童生徒の活躍等について、地域に発信が来ている。		34%	45%	17%	3%	3.10	3.08
							3.42	3.40

※1 アンケートの実施期間は、令和元年11月5日(月)から11月11日(月)まででした。

※2 10の質問項目に対し、4段階で評価していただきました。

(4:よく当てはまる 3:やや当てはまる 2:あまり当てはまらない 1:当てはまらない)

※3 アンケートの回収件数は、121件(125家庭中)でした。

【保護者アンケート記述】

【運動会・たてとく祭】について

○「運動会」と「たてとく祭」を毎年実施してほしいとのご意見をいただきました。昨年は新しいグラウンドで初めての「運動会」を実施して、課題や成果を整理しました。今年度の「たてとく祭」は「運動会」と両方を開催した場合を想定して発表内容や子どもたちの負担を確認しました。現在、来年度から「運動会」と「たてとく祭」の両方を実施する計画で、行事の調整や内容の検討などの準備を進めています。

【授業・指導・支援】について

○ プール授業の回数を増やしてほしいとのご意見をいただきました。全学部でプール割り当てを組んで使用しており、児童生徒数が増加していることもあって時間割に空きがない状況です。温水プールではないので、気温や水温の基準を満たす6月～9月を学習期間としていますが、基準を下回った場合は、健康管理や安全のためにプール学習ができない日があることをご了承ください。

○ 一人一人へのきめ細やかな支援や障がいに応じた授業や指導を行ってほしいとのご意見をいただきました。今年度は県内の特別支援学校で最多の児童生徒数となりましたが、これまで以上に一人一人の障がいに応じた支援や指導に力を尽くしていきます。

【進路・就労】について

○ 生徒数が増加している状況で、更なる進路情報の提供や就労先開拓に期待するご意見をいただきました。今年度作成した『早期からのキャリア教育』啓発リーフレットを活用して保護者の皆様との連携を進めると共に、事業所対象の学校説明会の開催などにより、就労につながる取り組みを一層推進していきます。

【交流】について

○ 地域との交流を増やしてほしいというご意見をいただきました。県主催のスポーツ交流会に高等部が参加したり、バラ公園や地域の施設で中学部が活動したりするなど、学校外での活動に取り組んでいます。小学部の居住地校交流も増えてきており、今後も地域との交流に積極的に取り組んでいきます。

【その他】

○ アンケートへの要望、弁当日や給食について、体力向上の取り組みなどに、貴重なご意見をいただきました。今後も保護者の皆様のご理解とご協力をいただきながら学校運営に取り組んでまいります。

山形県立楯岡特別支援学校

平均	3.19	3.11
----	-------------	------